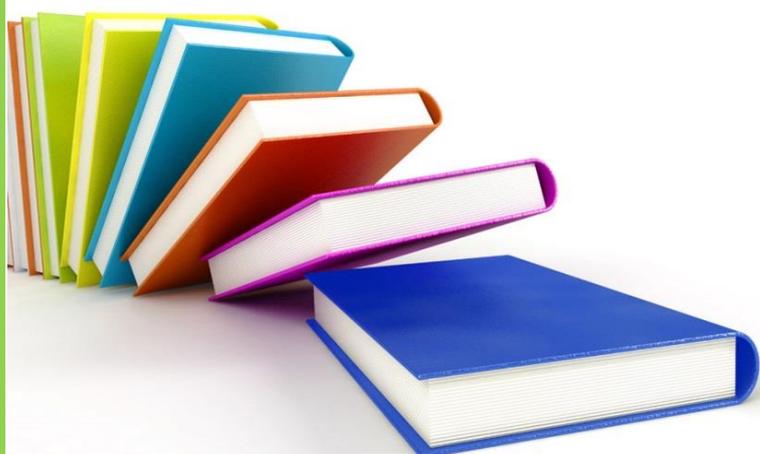


Future Spirits

FutureWeb3 スタートアップマニュアル

Vol.004



目次

目次	2
ごあいさつ	3
コントロールパネルのご案内	4
ご準備いただくもの	4
ログイン方法	4
コントロールパネル トップページ(ウェブサイトとドメイン画面)	5
ログインパスワードの変更方法	6
ログインパスワードを忘れた場合	7
メール設定について	9
メールアドレスの新規作成	9
メールユーザーへ案内する	10
パスワードの変更	11
転送設定	12
メールエイリアス設定	13
自動応答設定	14
スパムフィルタ設定	15
アンチウイルス設定	18
メールリングリスト設定	19
Web メール機能の使い方	23
Web サイトを公開する	25
FTP アカウントの初期設定	25
データのアップロード方法	26
FTP アカウントの管理	32
ドメインの追加方法	34

ごあいさつ

この度は、FutureWeb3 をご契約いただき、誠にありがとうございます。

本マニュアルでは、FutureWeb3 のご契約者様に提供されるコントロールパネルのご案内をいたしております。レンタルサーバーを利用するに際して、基本的な設定となるメールアドレスの新規作成と、Web サイトの公開についてもあわせてご説明させていただきます。

FutureWeb3 の利用について、各種マニュアルをご準備いたしております。

<https://www.futureweb.jp/support/>

コントロールパネルのご案内

コントロールパネルは、FutureWeb3 の契約管理や、各種設定を行っていただく管理画面です。

ご準備いただくもの

コントロールパネルにログインするためのログイン情報は、FutureWeb3 をお申し込み時に、お客様自身でご入力いただいたものです。お申し込み時の「メールアドレス」「パスワード」が必要となりますのでご準備ください。

コントロールパネル URL	https://control.futureweb.jp/cp/
メール	お申し込み時に入力されたメールアドレス
パスワード	お申し込み時に入力されたパスワード

※ コントロールパネルの各種サーバー管理画面は、Plesk の管理画面となります。詳細な操作方法に関しましては、「[Plesk カスタマガイド](#)」もご参照ください。

ログイン方法

Odin Business Automation - コントロールパネル

[メールアドレス]フィールドにメールアドレスを、[パスワード]フィールドにパスワードを入力します。
次に、[サインイン]をクリックします。

メールアドレス

パスワード

インターフェース言語

[パスワードをお忘れですか?](#)

コントロールパネルの URL にアクセスし、ご準備いただいた「メールアドレス」「パスワード」を入力して＜サインイン＞ボタンをクリックしてください。



ログイン後、ホーム画面が表示された場合は、右上のドロップダウンリストの中から契約サービスを選択します。

コントロールパネル トップページ (ウェブサイトとドメイン画面)

コントロールパネルにログインすると、ウェブサイトとドメイン画面が表示されます。



画面上部の各タブおよび画面右側のナビゲーションはそれぞれ以下の用途となっています。

※ ご契約プランにより、表示や利用が可能な機能には違いがございますのでご注意ください

タブメニュー

ウェブサイトとドメイン	メイン画面です。サイトの運用に必要な機能は、ほとんどこの画面のアイコンをクリックして操作します。
アプリケーション	この機能を利用すると WordPress や、EC-Cube を数クリックでインストールすることができます。
統計	各種統計情報が参照可能です。
メール	メールアカウントやメーリングリストの追加など、メールに関する設定を行います。
ユーザ	Plesk を利用するユーザの追加、管理を行います。
ファイル	ファイルマネージャで、ディレクトリごとのファイルの確認やファイルのアップロードが可能です。
データベース	データベースの追加やデータベースユーザの追加、データベース管理ツールの起動を行います。
セットアップ	Plesk ドメインのパスワード設定、IP アドレスの確認が可能です。
アカウント	各種契約の管理やアカウントのパスワード変更、その他アカウント情報の確認が可能です。
ヘルプおよびサポート	トラブルチケットを利用して弊社サポートへの問い合わせを行います。

右ナビゲーションメニュー

バックアップマネージャ	ご利用のサーバー内へのバックアップを設定します。
データベース	データベースの追加やデータベースユーザの追加、データベース管理ツールの起動を行います。
スケジュール済みタスク	ユーザ権限での定期実行タスク(クォン)の設定を行います。
WordPress	WordPress Toolkit を使って WordPress サイトの一括管理を行います。

ログインパスワードの変更方法

コントロールパネルの「アカウント」タブをクリックしてください。



『アカウント管理』グループに個人プロフィールのアイコンが表示されています。クリックすると、現在の管理者情報が表示されますので、<編集>ボタンをクリックしてください。

アカウント >
個人プロフィール

ここでは、現在ログインしているユーザの個人設定を変更することができます。

個人プロフィール

名前	敬称	名 *	ミドルネー ム	追加	姓 *
	<input type="text" value=""/>	<input type="text" value="鈴木"/>	<input type="text" value=""/>	<input type="text" value=""/>	<input type="text" value="一郎"/>
性別	<input type="text" value="男性"/>				
メールアドレス *	<input type="text" value="test@future-s.com"/>				
新しいパスワード	<input type="text" value=""/>				
パスワード再入力	<input type="text" value=""/>				
言語	<input type="text" value="日本語"/>				
スキン	<input type="text" value="Panel Theme"/>				
タイムゾーン	<input type="text" value="GMT (+09:00) Asia / Tokyo"/>				

個人プロフィールが表示されます。

「新しいパスワード」と「パスワード再入力」にパスワードを入力し、<更新>ボタンをクリックしてください。『ユーザ設定が正常に更新されました。』と表示されれば、パスワードの変更が完了します。

ログインパスワードを忘れた場合

ログインパスワードを忘れてしまった場合は、再設定が可能です。
コントロールパネルのログイン画面にアクセスしてください。

Odin Business Automation - コントロールパネル

【メールアドレス】フィールドにメールアドレスを、【パスワード】フィールドにパスワードを入力します。
次に、【サインイン】をクリックします。

メールアドレス

パスワード

インターフェース言語 ユーザのデフォルト ▼

[パスワードをお忘れですか?](#)

ログイン画面の【パスワードをお忘れですか?】をクリックしてください。

パスワードリマインダの画面が表示されますので、メールアドレスを入力して、<送信>ボタンをクリックしてください。

認証コードがメールにて送信されました

パスワードのリセット

メールアドレス *

認証コード *

新しいパスワード *

新しいパスワードの再入力 *

パスワードのリセット画面が表示されます。
以下の情報をご入力のうえ、<更新>ボタンをクリックしてください。

メール	メールアドレスは入力されておりますので、そのままご設定ください。
認証コード	管理者メールアドレス宛てに認証コードが記載されたメールが送信されております。ご確認のうえ、入力してください。
新しいパスワード	任意のパスワードを入力してください。
新しいパスワードの再入力	『新しいパスワード』と同じパスワードを入力してください。

ログイン画面が表示されれば、パスワードの再発行が完了となります。

※ 認証コードが記載されたメール本文の URL にアクセスした場合、メールと認証コードが自動的に入力された状態となっています。パスワードの再発行が完了すると、メールで完了のお知らせが送付されます。

【パスワード変更時の注意点】

コントロールパネルへのログインパスワードはセキュリティの関係上、制約が設けられています。

下記にて登録文字列についての主な禁止事項をご案内しておりますので、パスワード変更の際の参考にしてください。

- ① 辞書に登録されているような一般的な単語。

例) rental など

- ② メールアカウントの「@」前の部分に使用されている文字列と同じ文字列。

(一度システム上に登録されたメール名は辞書単語と同様に扱われます。)

- ③ メールアカウントで使用された文字列(=②の内容)の単純な 2 回以上の繰り返し。

- ④ 「” ‘(クォーテーションマーク)」、スペース等を含んだもの。

- ⑤ 5 文字以下、17 文字以上の文字列。

※6 から 16 文字が登録条件です。

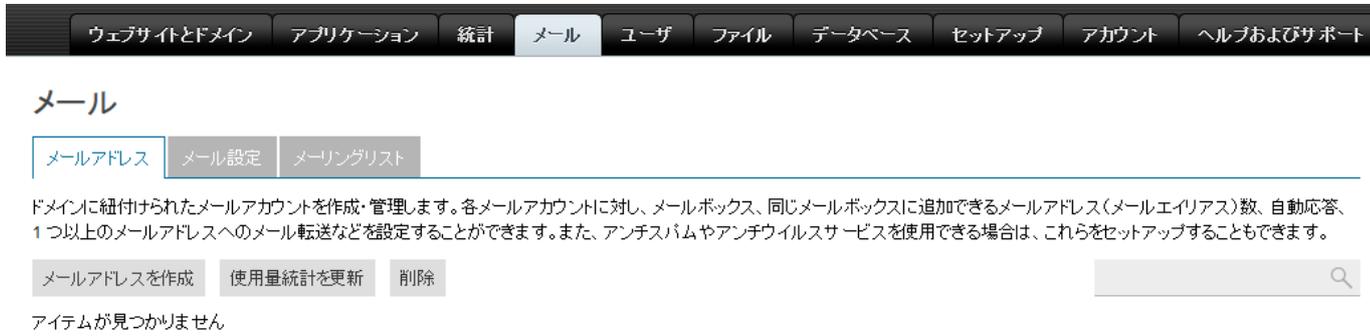
- ⑥ abc123 のように法則的で、予測しやすい文字列。

※kodomo のように、4 種類以下の文字(この場合は k,o,d,m)で構成された文字列も含まれます。

メール設定について

メールアドレスの新規作成

コントロールパネルにログインし、「メール」タブをクリックしてください。



メールアドレスの一覧画面が表示されますので、<メールアドレスを作成>ボタンをクリックしていただきますと、メールアドレスの作成画面が表示されます。

メール > メールアドレス

メールアドレスを作成

全般 転送 メールエイリアス 自動応答 スпамフィルタ アンチウイルス

このメールアドレスに補助ユーザが紐付けられている(顧客パネルへのアクセスが有効である)場合、このページで行った変更は、補助ユーザの設定にも適用されます。特に、メールアドレスとパスワードを変更すると、補助ユーザのログイン名とパスワードが新しい値に変わります。

メールアドレス * @ example.future-s.com

顧客パネルへのアクセス

パスワード

このパスワードは、メールボックスへのアクセスと、Plesk へのログインに使用されます(アドレスが補助ユーザに関連付けられている場合)。

生成 表示

パスワード確認

メールボックス

デフォルトサイズ(無制限)

別のサイズ KB

サイズをデフォルトサイズより大きくすることはできません。

Plesk での説明

説明は、このメールアドレスへのアクセス権を持つすべての人に表示されます。

* 必須フィールド

OK キャンセル

下記の必要項目を入力して<OK>ボタンをクリックすると、メールアドレスの作成が完了します。

メールアドレス	新規作成したいメールアドレス。
パスワード	設定したいパスワードを入力してください。
パスワード確認	『パスワード』と同じパスワードを入力してください。

※ メールユーザー用コントロールパネルを利用するため、「顧客パネルへのアクセス」のチェックは入れたままにしておきます。

メールユーザーへ案内する

メールアドレスの新規発行が完了したら、メールを実際に利用される方(メールユーザー)に、パスワードなどのメール設定情報をご案内してください。

メールソフトへの設定について

代表的なメールソフトへの設定の方法について、『メール設定マニュアル』にてご案内いたしております。マニュアルについては、弊社サイトからダウンロードしてください。

<https://www.futureweb.jp/support/>

FutureWeb3 ではメールユーザー様ごとに管理画面(Plesk)をご利用いただくことが可能です。Plesk ではメールユーザー様ご自身で、パスワードの変更や、スパムフィルタ設定等を行っていただくことができます。

Plesk ログイン情報

URL	https://ドメイン名:8443/
ログイン	設定したメールアドレス
パスワード	メールアドレス新規発行の際に入力されたパスワード

※ 管理者様にてメールパスワードの一元管理や各種設定を行われる場合、Plesk については個別に案内する必要はないかと思われます。メールユーザー様での Plesk は必ず使用しなければならない機能ではございませんので、管理者様やメールユーザー様の利用環境にあわせてご自由に活用ください。

メールユーザー様でパスワード変更をされて、パスワードが分からなくなった場合には、管理者様にて再変更を行い、メールユーザー様に新しいパスワードを通知してください。

パスワードの変更

作成した各メールアドレスについて、各種設定が可能です。
次の手順でパスワードを変更することができます。

メールアドレス
メール設定
メールリスト

ドメインに紐付けられたメールアカウントを作成・管理します。各メールアカウントに対し、メールボックス、同じメールボックスに追加できるメールアドレス（メールエイリアス）数、自動応答、1つ以上のメールアドレスへのメール転送などを設定することができます。また、アンチスパムやアンチウイルスサービスを使用できる場合は、これらをセットアップすることもできます。

メールアドレスを作成
使用量統計を更新
削除
🔍

合計 1 件 ページあたりのエントリ数: 10 25 100 すべて

<input type="checkbox"/>	メールアドレス ▲	ユーザ	使用量	
<input type="checkbox"/>	test@example.future-s.com	test@example.future-s.com	無制限 中、0 B 使用	📘 🗑️

合計 1 件 ページあたりのエントリ数: 10 25 100 すべて

メールアドレス一覧画面で、パスワード変更したいメールアドレスをクリックします。

メール
メールアドレス

test@example.future-s.com

全般
転送
メールエイリアス
自動応答
スパムフィルタ
アンチウイルス

このメールアドレスに補助ユーザが紐付けられている（顧客パネルへのアクセスが有効である）場合、このページで行った変更は、補助ユーザの設定にも適用されます。特に、メールアドレスとパスワードを変更すると、補助ユーザのログイン名とパスワードが新しい値に変わります。

メールアドレス * @example.future-s.com

顧客パネルへのアクセス（ユーザ名: test@example.future-s.com）

パスワード

このパスワードは、メールボックスへのアクセスと、Plesk へのログインに使用されます（アドレスが補助ユーザに関連付けられている場合）。

生成
表示

パスワード確認

メールボックス

デフォルトサイズ（無制限）

別のサイズ KB ▼

サイズをデフォルトサイズより大きくすることはできません。

Plesk での説明

説明は、このメールアドレスへのアクセス権を持つすべての人に表示されます。

* 必須フィールド

OK
適用する
キャンセル

「全般」タブで以下の情報を入力し、<OK>ボタンをクリックすると、パスワードの変更が完了します。

パスワード	新しく設定したいパスワード
パスワード確認	新しく設定したいパスワード

転送設定

転送設定では、受信したメールの転送先メールアドレスの設定を行います。転送先は複数の指定が可能です。設定したいメールアドレスの「転送」タブをクリックします。

メール > メールアドレス

test@example.future-s.com

全般

転送

メールエイリアス

自動応答

スパムフィルタ

アンチウイルス

1つ以上のメールアドレスへのメール転送をセットアップします。[全般]タブでメールボックスが有効になっている場合、メールメッセージのコピーがメールボックスに保持されます。

メール転送を有効にする

すべての受信メールを次のメールアドレスに転送

メールアドレスを指定してください。複数のアドレスを入力する場合は、改行、スペース、コンマ、またはセミコロンで区切ります。

* 必須フィールド

OK

適用する

キャンセル

転送の設定画面が表示されますので、下記の必要項目を入力して<OK>ボタンをクリックすると設定が完了します。

メール転送を有効にする	有効にする場合は、チェックを入れます
すべての受信メールを次のアドレスに転送	転送先のメールアドレスを入力します

メールエイリアス設定

メールエイリアスでは、メールアドレスの別名を設定することが可能です。メールエイリアスを設定するには、設定したいメールアドレスの「メールエイリアス」タブをクリックします。

メール > メールアドレス

test@example.future-s.com

全般 転送 **メールエイリアス** 自動応答 スпамフィルタ アンチウイルス

メールエイリアスとは、プライマリメールアドレスに関連付けられている代替メールアドレスです。メールエイリアス宛てに送信されたメールはすべてプライマリメールアドレスが受信します。

メールエイリアス @example.future-s.com

[+ メールエイリアスを追加](#)

* 必須フィールド

メールエイリアスの設定画面が表示されますので、追加するメールエイリアス名を入力して<OK>ボタンをクリックすると設定が完了します。

自動応答設定

自動応答を設定するには、設定したいメールアドレスの「自動応答」タブをクリックします。

メール > メールアドレス

test@example.future-s.com

全般 転送 メールエイリアス **自動応答** スпамフィルタ アンチウイルス

自分のメールアドレス宛てのすべてのメールメッセージに自動応答を設定します。自動応答とは、出張や休暇で不在であることを送信者に知らせるための一般的な機能です。

自動応答を有効にする

自動応答メールの件名 * Re: <request_subject>

メッセージフォーマット テキスト形式 HTML

テキスト形式は、すべてのメールクライアントプログラムでサポートされているため、メール作成者が見ている通りのメッセージがすべての受信者に表示されます。HTMLメッセージは、さまざまなフォントスタイルの書式付きテキストを入力できるため、見た目が良くなります。ただし、メールクライアントによっては HTMLメッセージをサポートしていないため、これらのクライアントを使用している受信者には書式付きテキストが表示されない場合があります。

エンコーディング UTF-8

エンコーディングは、テキスト文字をどのように表示するかを決定します。推奨されるエンコーディングは UTF-8 です。

自動応答メールのテキスト

テキスト形式のみ。HTMLは許可されません。タグはすべて無視されます。

転送先

自動応答の送信時に、オリジナルメッセージは指定のメールアドレスへ転送されます。

1日に同一メールアドレスに送信する自動応答 * 1 回まで

指定日に自動応答をオフにする 15 9月 2016

* 必須フィールド

OK 適用する キャンセル

自動応答の設定画面が表示されますので、下記の必要項目を入力して<OK>ボタンをクリックすると設定が完了します。

自動応答を有効にする	有効にする場合は、チェックを入れます
自動応答メールの件名	自動応答メールに設定する件名
メッセージフォーマット	テキスト形式とHTML形式が選択できます
エンコーディング	エンコーディングを選択します(通常は変更の必要はありません)
自動応答メールのテキスト	自動応答メールの本文
転送先	自動応答の送信時に元のメールを転送する転送先
1日に同一メールアドレスに送信する自動応答	同じ送信元からメールが送られてきた場合の自動応答を返信する回数(1日あたり)
指定日に自動応答をオフにする	不在からの復帰日等、自動応答の停止日が設定可能です

スパムフィルタ設定

スパムフィルタでは、フィルタ感度やホワイトリスト、ブラックリストにもとづき、メールをフィルタリングすることが可能です。スパムフィルタの設定を行うには、設定したいメールアドレスの「スパムフィルタ」タブをクリックします。

メール > メールアドレス

test@example.future-s.com

全般 転送 メールエイリアス 自動応答 **スパムフィルタ** アンチウイルス

スパムフィルタリングサービスは、そのメールアドレス宛てに送信されたスパムメールを検出します。スパムメールを削除したり、件名にスパムとしてマークしたり、メールクライアントがIMAP アクセスできる特別なスパムフォルダにスパムメールを移動するように、スパムフィルタを設定できます。スパムフィルタは、スパムの署名を識別するために、さまざまなローカルテストとネットワークテストを行います。

このメールアドレスをアンチスパムで保護する

スパムとして分類されたメッセージに
対する処理

スпамメッセージの件名に指定テキストを追加する

Spam

テキストを追加したくない場合は、このフィールドを空白のまま残してください。メッセージの件名にスコアを含めたい場合は、_SCORE_と入力してください。

スпамメッセージをすべて削除する

スパムメッセージは受信ボックスから削除されます

スпамをスパムフォルダに移動する

スパムメッセージをすべて「スパム」フォルダに移動します。このフォルダは、メールクライアントプログラムまたはウェブメールからアクセスできます。IMAP メールアカウントをご使用の場合は、スパムフォルダを用いてスパムフィルタを学習させることができます。

[+ 高度な設定を表示する](#)

* 必須フィールド

OK

適用する

キャンセル

スパムフィルタ設定画面が表示されます。

【高度な設定を表示する】をクリックしますと、詳細な設定が表示されます。

メール > メールアドレス

test@example.future-s.com

全般 転送 メールエイリアス 自動応答 **スパムフィルタ** アンチウイルス

スパムフィルタリングサービスは、そのメールアドレス宛てに送信されたスパムメールを検出します。スパムメールを削除したり、件名にスパムとしてマークしたり、メールクライアントがIMAPアクセスできる特別なスパムフォルダにスパムメールを移動するように、スパムフィルタを設定できます。スパムフィルタは、スパムの署名を識別するために、さまざまなローカルテストとネットワークテストを行います。

このメールアドレスをアンチスパムで保護する

スパムとして分類されたメッセージに対する処理

スパムメッセージの件名に指定テキストを追加する

Spam

テキストを追加したくない場合は、このフィールドを空白のまま残してください。メッセージの件名にスコアを含めたい場合は、_SCORE_ と入力してください。

スパムメッセージをすべて削除する

スパムメッセージは受信ボックスから削除されます

スパムをスパムフォルダに移動する

スパムメッセージをすべて「スパム」フォルダに移動します。このフォルダは、メールクライアントプログラムまたはウェブメールからアクセスできます。IMAP メールアカウントをご使用の場合は、スパムフォルダを用いてスパムフィルタを学習させることができます。

高度な設定を隠す

フィルタ感度

スパムフィルタは、各メッセージのコンテンツと件名に対して複数のテストを実施します。その結果、各メッセージには複数のポイントが累積されます。ポイントが高いほど、メッセージがスパムである可能性が高くなります。デフォルトで、スコアが 7 ポイント以上のメッセージをスパムと分類するようにフィルタ感度が設定されています。現在の設定でスパムメッセージを大量に受信している場合、フィルタ値を小さくして（「6」など）フィルタ感度を上げます。必要なメールまで迷惑メールとして処理されている場合、フィルタ値を大きくして（「8」など）フィルタ感度を下げます。スパムフィルタを学習させる方法の詳細は、こちらをご覧ください。

スパムフィルタの感度 *

7

ホワイトリスト

ホワイトリストに含まれる送信者からのメールはチェックされません。

ホワイトリスト

ドメイン名を 1 行に 1 件ずつ入力してください。アドレスにはワイルドカード（* および ?）を使用できます（例: *@domain.com, user?@*.com）。

ブラックリスト

ブラックリストに含まれる送信者からのメールはブロックされます。

ブラックリスト

ドメイン名を 1 行に 1 件ずつ入力してください。アドレスにはワイルドカード（* および ?）を使用できます（例: *@domain.com, user?@*.com）。

* 必須フィールド

OK

適用する

キャンセル

下記の必要項目を入力して <OK> ボタンをクリックすると設定が完了します。

このメールアドレスをアンチスパムで保護する	初期設定でチェックが入った有効な状態となっています。スパムフィルタを無効にする場合はチェックを外します。
スパムとして分類されたメッセージに対する処理	スパムフィルタにより迷惑メールと判定されたメールに対する処理を選択します。
スパムフィルタの感度	スパムフィルタ感度の数値を入力します。
ホワイリスト	ホワイリストに設定するメールアドレスを入力します。
ブラックリスト	ブラックリストに設定するメールアドレスを入力します。

スパムフィルタにより迷惑メールと判定されたメールに対する処理は、以下の 3 つが選択可能です。

■ スпамメッセージの件名に指定テキストを追加する

メールの件名に設定したテキストが追加されるようになります。

■ スпамメッセージをすべて削除する

受信したメールが迷惑メールと判定された場合、メールはメールボックスへは入らずに自動的に削除されます。

■ スпамをスパムフォルダに移動する

受信したメールが迷惑メールと判定された場合、メールは Web メール の Spam フォルダに移動されます。

なお、スパムフィルタでは様々なルールにより、受信メールのスコア付けを行います。その際、迷惑メールの可能性が高いほどスコアが高くなり、スパムフィルタの感度の設定値(初期設定では 7)以上のスコアがつけられたメールが迷惑メールと判定されます。

ただし、ホワイリストに設定されたアドレスから受信したメールは迷惑メール判定されず、ブラックリストに設定されたアドレスから受信したメールは必ず迷惑メールと判定されるようになります。

アンチウイルス設定

アンチウイルスでは、受信メールおよび送信メールについてウイルスチェックを行うことが可能です。アンチウイルス設定を行うには、設定したいメールアドレスの「アンチウイルス」タブをクリックします。

メール > メールアドレス

test@example.future-s.com

全般

転送

メールエイリアス

自動応答

スパムフィルタ

アンチウイルス

アンチウイルスサービスは、ウイルスを含むメールをブロックし、送信者と受信者に通知します。

このメールアドレスをアンチウイルスで保護

ウイルスチェック

受信メールのみ

送信メールのみ

送信メールと受信メール

* 必須フィールド

OK

適用する

キャンセル

アンチウイルス設定画面が表示されますので、下記の必要な項目を選択して<OK>ボタンをクリックすると設定が完了します。

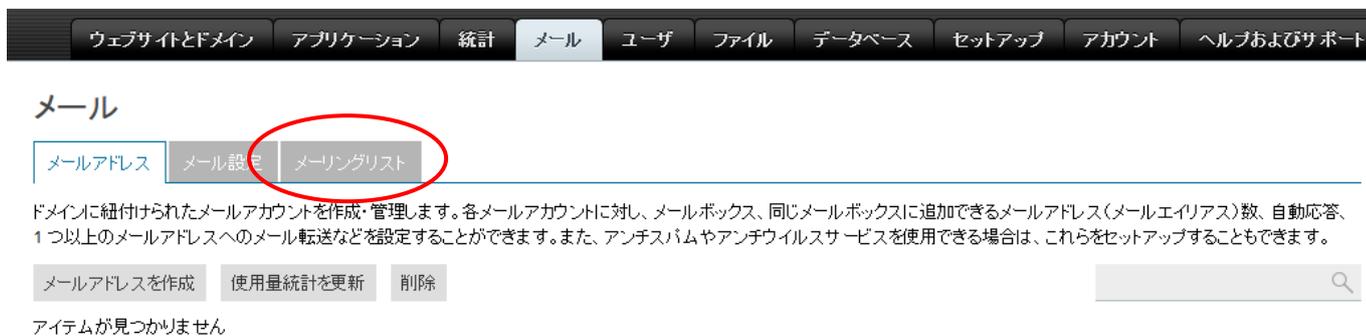
このメールアドレスをアンチウイルスで保護	初期設定でチェックが入った有効な状態となっています。送受信メールともにウイルスチェックを無効にする場合はチェックを外します。
ウイルスチェック	受信メール、送信メール、送受信メールのいずれに対してウイルスチェックを行うかを選択します。

メールリングリスト設定

メールリングリストを利用すると、複数の宛先に一括でメール送信を行うことが可能です。

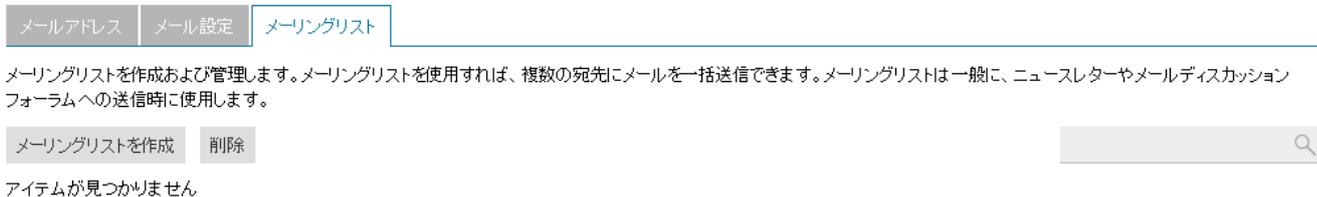
メールリングリストの作成

メールリングリストを作成するには、コントロールパネルへログインし「メール」タブをクリックします。



メール一覧画面が表示されますので、「メールリングリスト」タブをクリックしてください。

メール



メールリングリスト一覧画面が表示されますので、<メールリングリストを作成>ボタンをクリックしていただきますと、メールリングリスト作成画面が表示されます。

メール > メーリングリスト

メーリングリストを作成

メーリングリストのアドレス * @ example.future-s.com

有効

メーリングリスト管理者のメールアドレス *

パスワード *

生成 表示

パスワード確認 *

MLメンバー

メールアドレスを指定してください。複数のアドレスを入力する場合は、改行、スペース、コンマ、またはセミコロンで区切ります。

メーリングリストの作成を管理者に通知する

OK キャンセル

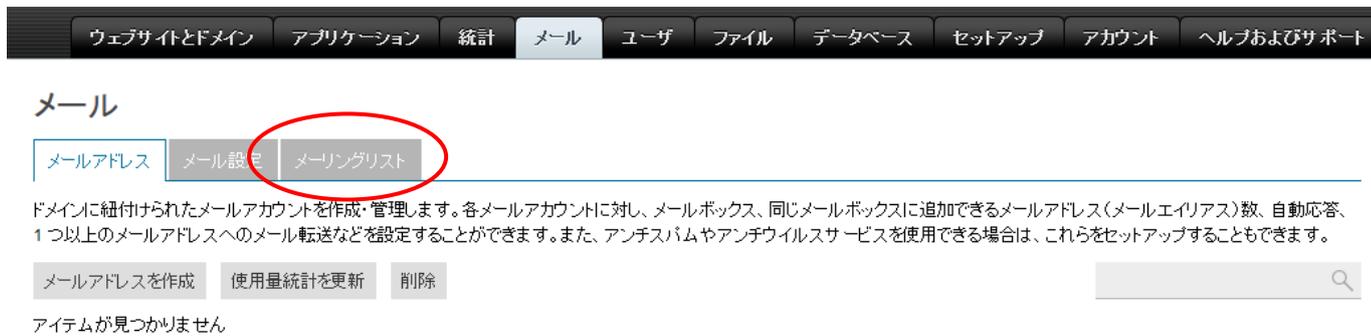
メーリングリストを作成する画面が表示されますので、下記の必要項目を入力して<OK>ボタンをクリックするとメーリングリストの作成が完了します。

メーリングリストのアドレス	作成したいメーリングリストのアドレス。
有効	有効にする場合は、チェックを入れます。
メーリングリスト管理者のメールアドレス	メーリングリスト管理者のメールアドレス。
パスワード	メーリングリスト管理用のパスワード。
パスワード確認	『パスワード』と同じパスワードを入力してください。
MLメンバー	メーリングリストに参加するメンバーのメールアドレス。
メーリングリストの作成を管理者に通知する	メーリングリストの作成をメーリングリスト管理者のメールアドレス宛てに通知する場合は、チェックを入れます。

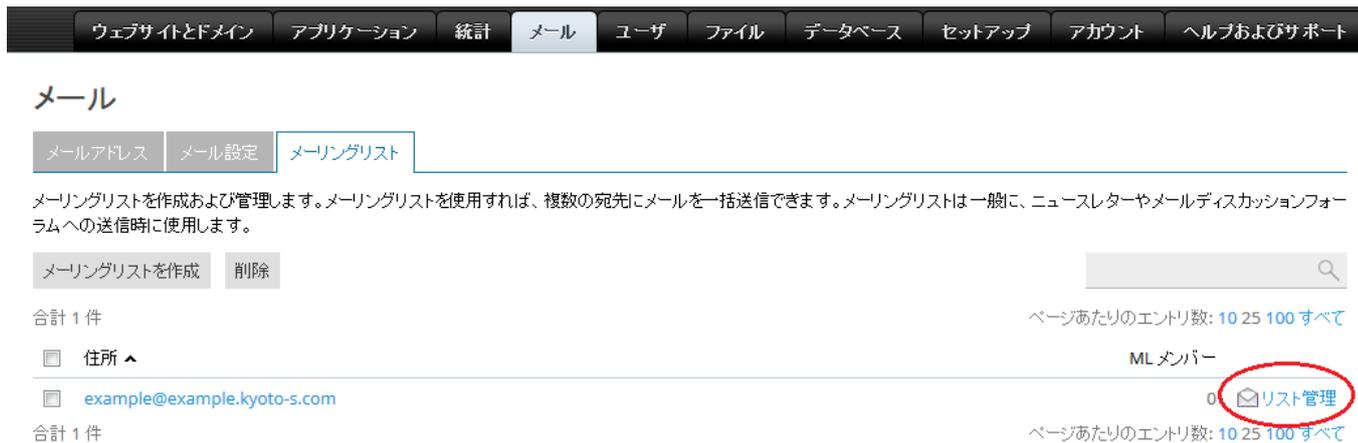
メーリングリストの詳細設定

FutureWeb3 のメーリングリストはオープンソースソフトウェアの Mailman を利用しており、コントロールパネルへ組み込まれております。以下の手順にてコントロールパネルから Mailman の管理画面へログインしていただくことで、メーリングリストの詳細設定を行うことが可能です。

コントロールパネルへログインし「メール」タブをクリックします。



メール一覧画面が表示されますので、「メーリングリスト」タブをクリックしてください。



作成されているメーリングリストの一覧画面が表示されますので、対象メーリングリスト名の右端にある[リスト管理]アイコンをクリックします。

Example 管理者 認証

リスト 管理者 パスワード:

重要:ここから先はブラウザのクッキーを有効にしてください。クッキーが無効だと管理設定を変更できません。

管理インターフェースでの管理操作をするたびに認証が要求されないように、セッションクッキーを発行します。このクッキーはブラウザの終了時か、明示的にログアウトした時に自動的に失効します。(認証が完了すると、他の管理項目の下にログアウトのリンクが表示されます)

[Example リスト管理人 info at example.kyoto-s.com](#)
[Example 管理用ページ \(パスワードが必要です\)](#)
[example.kyoto-s.com の全メーリングリスト一覧](#)

Mailman 管理画面へのログイン画面が表示されますので、「リスト管理者パスワード」欄にメーリングリスト作成時に設定したパスワードを入力し、<ログイン>ボタンをクリックします。

Example メールングリスト管理 全体的オプション の部

	設定分類	他の管理項目
<ul style="list-style-type: none"> • [全体的オプション] • パスワード • 言語オプション • 会員管理... • 普通配送オプション • 「まとめ読み」オプション 	<ul style="list-style-type: none"> • プライバシーオプション... • 配送エラー処理 • 保存書庫オプション • メール<->ニュース相互配送 • 自動応答 • 添付ファイル除去 • 話題 	<ul style="list-style-type: none"> • 未処理の申請を処理 • リスト総合案内のページへ • 公開 HTML ページとテキストファイルを編集する • リストの保存書庫に移動する <p>• ログアウト</p>

以下の項目を変更して、変更を送信するのボタンをクリックして送信してください。

全体的オプション

基本的なリストの特性, 説明情報, 基本動作

説明	値
<i>メールングリストの全体的な性格</i>	
公表されるこのリストの名称 (大文字への変更だけ可能). (real nameの詳細)	<input style="width: 100%;" type="text" value="Example"/>
リスト管理者のメールアドレス. 複数の管理者を 別々の行にならべてもよい. (ownerの詳細)	<input style="width: 100%;" type="text" value="info@example.kyoto-s.com"/>
リスト司会者のメールアドレス. 複数の司会者を 別々の行にならべてもよい. (moderatorの詳細)	<input style="width: 100%;" type="text"/>

Mailman 管理画面が表示されますので、各種詳細設定が可能です。

なお、Mailman 管理画面での設定方法等の詳細につきましては、FutureWeb3 のサポート範囲外となります。誠に申し訳ございませんが、Mailman の詳細はお客様にて、参考文献やインターネットの解説サイト等をご覧になっていただきますようお願い申し上げます。

Web メール機能の使い方

Web メールを利用するには、コントロールパネルへログインし「メール」タブをクリックします。

メールアドレス | メール設定 | メールリスト

ドメインに紐付けられたメールアカウントを作成・管理します。各メールアカウントに対し、メールボックス、同じメールボックスに追加できるメールアドレス（メールエイリアス）数、自動応答、1つ以上のメールアドレスへのメール転送などを設定することができます。また、アンチスパムやアンチウイルスサービスを使用できる場合は、これらをセットアップすることもできます。

メールアドレスを作成 | 使用量統計を更新 | 削除

合計 1 件 ページあたりのエントリ数: 10 25 100 すべて

メールアドレス ▲	ユーザ	使用量
test@example.future-s.com	test@example.future-s.com	無制限 中、0 B 使用 

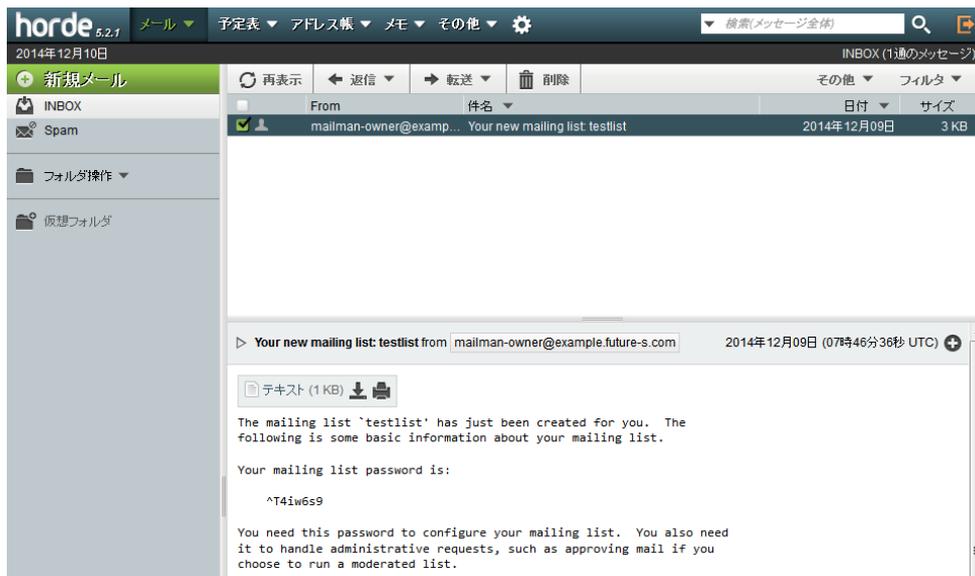
合計 1 件 ページあたりのエントリ数: 10 25 100 すべて

メール一覧画面が表示されますので、対象メールアドレスの右端にある[Web メール]アイコンをクリックすると、Web メール (Horde) が開きます。

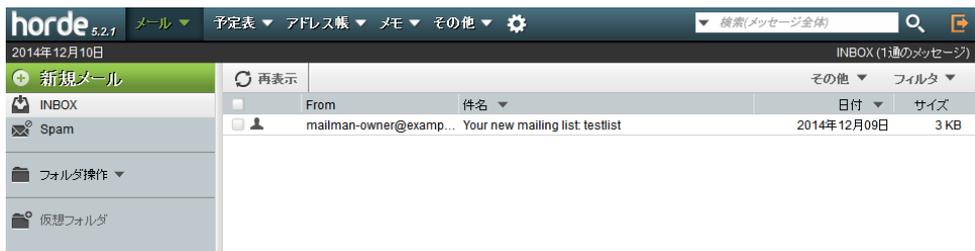
■ Horde の基本的な利用方法



ログイン画面が開きますので、ユーザ名を確認し、パスワードを入力します。



ログイン時にサーバーにある未読メールが、自動的に受信トレイ(INBOX)に一覧表示されます。
 対象のメールの件名をクリックすることで、本文が表示されます。
 新着メールをチェックしたい場合は、<再表示>ボタンをクリックすることで更新されます。



<新規メール>ボタンをクリックすると、メッセージ作成の画面が開きます。



宛先(To:), 件名、本文を入力し、最後にメールの<送信>ボタンをクリックします。

Web サイトを公開する

Web サイトを公開するためには、お客様にて HTML ファイルの作成、FutureWeb3 サーバーへのアップロードをしていただく必要があります。

FTP アカウントの初期設定

FTP ソフトを利用してファイルをアップロードするため、コントロールパネルにて FTP アカウントの初期設定を行います。

初期設定の手順

1. コントロールパネルにログインすると、「ウェブサイトとドメイン」タブの中にウェブホスティングアクセスのアイコンが表示されていますので、アイコンをクリックします。



2. ウェブホスティングアクセスの画面が表示されますので、下記の必要項目を入力してください。

ウェブサイトとドメイン example.future-s.com

example.future-s.com のウェブホスティングアクセス

契約に関連付けられた IP アドレスを参照したり、システムユーザアカウントのユーザ名とパスワードを変更できます。

IP アドレス

IP アドレス 219.99. xxx.xxx

システムユーザ

FTPまたはファイルマネージャを使用して契約内のファイルとフォルダを管理するためのシステムユーザを指定します。このシステムユーザは、SSH 経由(Linux)または RDP 経由(Windows)で Plesk にアクセスする際にも使用されます(必要なパーミッションが付与されている必要があります)。

ユーザ名 * zexample1003com

パスワード

生成 表示

パスワードの確認

SSH 経由のサーバアクセス Forbidden

* 必須フィールド

OK

適用する

キャンセル

ユーザ名	FTP アカウント名(初期ユーザ名が入力されています)
パスワード	設定したいパスワード
パスワード確認	設定したいパスワード

3. <OK> ボタンをクリックすると初期設定が完了し、設定したユーザ名とパスワードで FTP 接続が可能になります。

データのアップロード方法

サーバーにサイト用のデータをアップロードします。
大きく、2種類の方法をご説明します。

FTP ソフトを利用したアップロード (FFFTP)

■ FFFTP のダウンロード

<http://sourceforge.jp/projects/ffftp/>

※上記サイトより最新版をダウンロードして、インストールを行ってください。
※FFFTP の詳細な利用方法は、開発元にお問い合わせください。

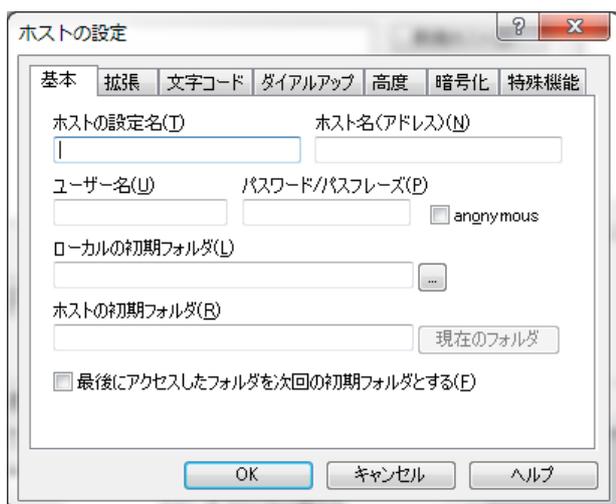
■ FFFTP の設定方法

1. FFFTP を起動してください。
2. 起動時に「ホスト一覧」画面が表示されます。



3. <新規ホスト(N)>ボタンをクリックしてください。

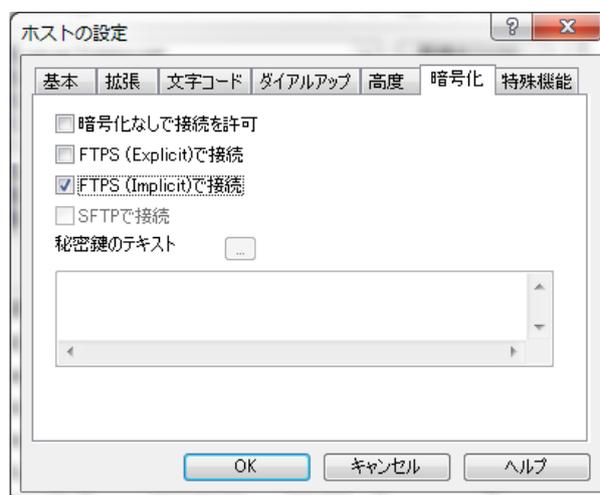
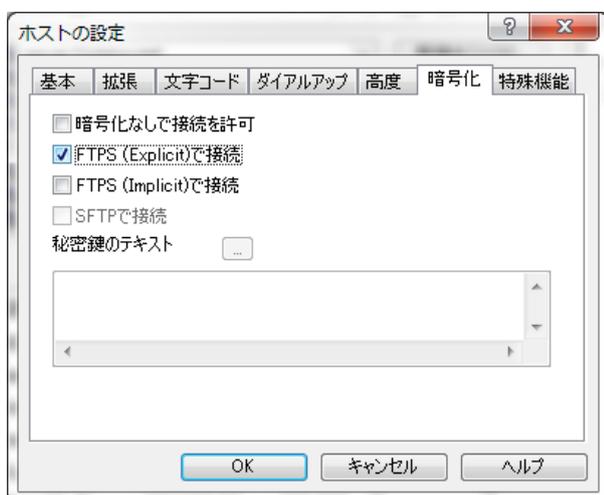
4. 「ホストの設定」画面が表示されますので、下記の必要項目を入力してください。



ホストの設定名	ドメイン名などの識別しやすい任意の名前を設定してください。
ホスト名(アドレス)	ドメイン名を入力してください。 ※ ドメイン移管の場合などで、ドメイン名でアクセスできない場合は、コントロールパネルにて確認できる IP アドレスを入力してください。
ユーザー名	FTP ユーザー名を入力してください。
パスワード/パスフレーズ	FTP パスワードを入力してください。

5. 「暗号化」タブをクリックして、暗号化方式を下図のように設定します

※ FutureWeb3 では通常の FTP 接続と FTPS という暗号化方式での接続を標準でご利用いただけますが、セキュリティ上の観点より FTPS での接続をお勧めしております。



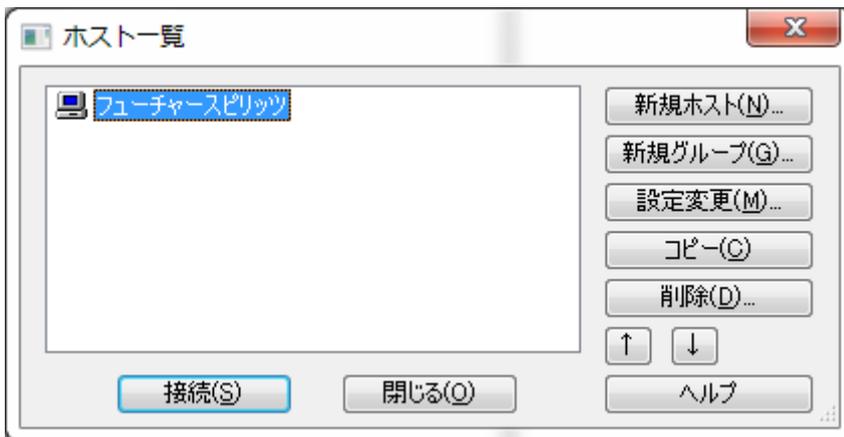
FTPS には 2 種類の接続方式(Explicit、Implicit)があり、FutureWeb3 サーバーではどちらの接続方式にも対応しております。

Explicit	FTP 通信開始後にクライアントの要求を元に暗号化通信を行うモード。 クライアントは従来の FTP と同じ 21 番ポート を接続する
Implicit	FTP 通信開始時から暗号化通信を行うモード。 クライアントは 990 番ポート に接続する。

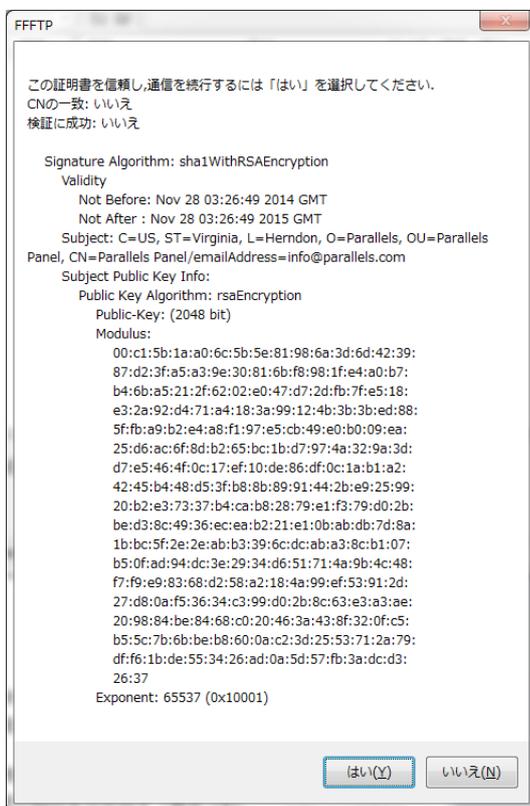
6. <OK>ボタンをクリックすれば「FFFTP」の設定は完了です。

■ FFFTP を利用したファイルのアップロード方法

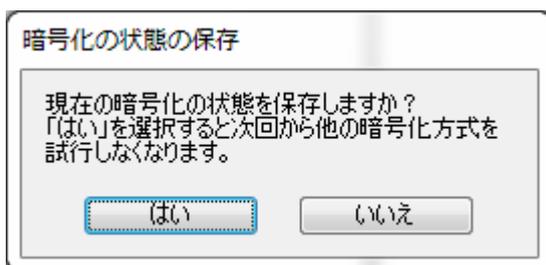
1. FFFTP を起動して、「ホスト一覧」から接続したいサーバーを選択して「接続」ボタンをクリックします。



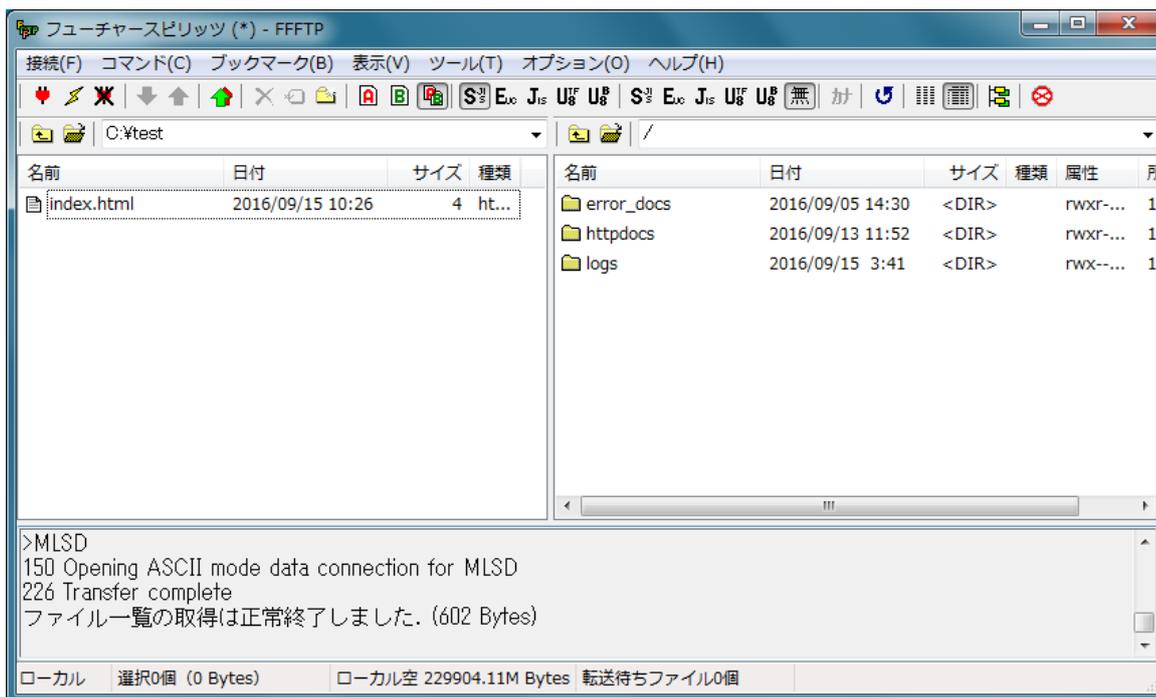
2. 暗号化通信に関する確認画面が表示されるので「はい」ボタンをクリックします。



3. 「暗号化の状態の保存」に関する画面が表示されるので、「はい」ボタンをクリックします。

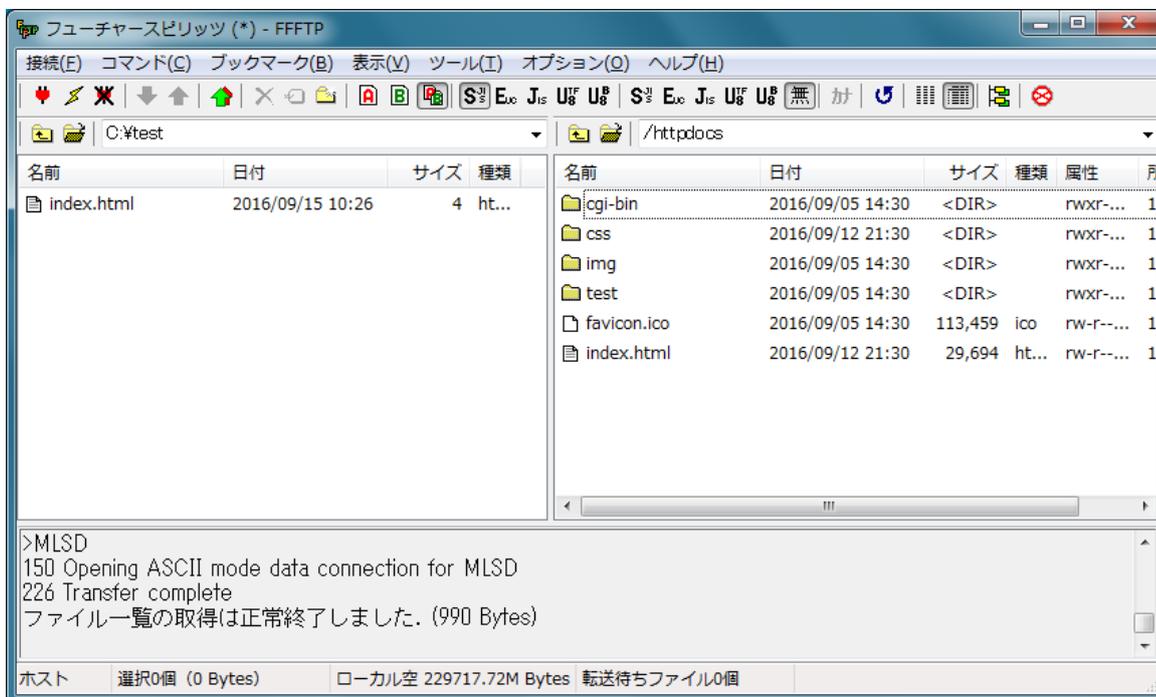


4. 接続が完了すると、下図のように画面が表示されます。



- ※ 分割された画面の左側がお客様のパソコン、右側が FutureWeb3 サーバーとなります。
- ※ サイト用のデータはサーバー側の「httpdocs」フォルダ内にアップロードします。

5. サーバー側の「httpdocs」フォルダをダブルクリックして、サーバー側のフォルダを開きます。



- 6. 分割画面左側のお客様パソコンにある「index.html」をサーバー側にドラッグ&ドロップしてください。
- ※ ドメイン「example.com」で「httpdocs」内に index.html をアップロードした場合、「http://example.com/index.html」にアクセスすると表示されます。
- ※ 「httpdocs」内に標準で作成されているファイルやフォルダは、削除していただいて構いません。

7. 同様にして、サイトに必要なデータをアップロードしてください。

ファイルマネージャを利用したアップロード

ファイルマネージャとは、コントロールパネル上でご利用可能な、ファイル管理ツールです。
 この機能を利用することで、FTP ソフトを利用せずに、Web ブラウザ経由でサーバーへファイルをアップロードする事が可能です。

■ファイルマネージャを利用したファイルのアップロード方法

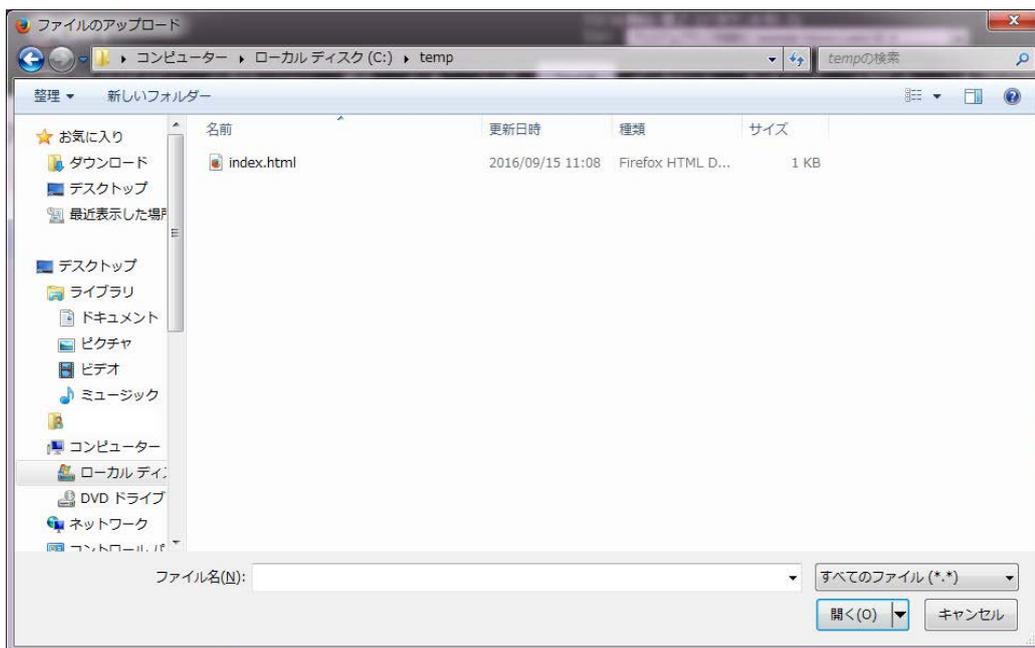
1. コントロールパネルにログインして、トップページの「ファイル」タブをクリックします。



2. ファイルをアップロードしたいフォルダ名のリンクをクリックします。



3. <アップロード>ボタンをクリックして、アップロードするファイルを選択します。



4. <開く>ボタンをクリックすると、選択したファイルがサーバーにアップロードされます。

FTP アカウントの管理

FTP アカウントのアカウント名やパスワードはコントロールパネルから変更することが可能です。
また、FTP アカウントの追加や削除もコントロールパネルから行うことができます。

FTP アカウントのパスワード変更

4. コントロールパネルにログインすると、「ウェブサイトとドメイン」タブの中にウェブホスティングアクセスのアイコンが表示されていますので、アイコンをクリックします。



5. ウェブホスティングアクセスの画面が表示されますので、下記の必要項目を入力してください。

ウェブサイトとドメイン example.future-s.com

example.future-s.com のウェブホスティングアクセス

契約に関連付けられた IP アドレスを参照したり、システムユーザアカウントのユーザ名とパスワードを変更できます。

IP アドレス

IP アドレス 219.99. xxx.xxx

システムユーザ

FTP または ファイルマネージャを使用して契約内のファイルとフォルダを管理するためのシステムユーザを指定します。このシステムユーザは、SSH 経由 (Linux) または RDP 経由 (Windows) で Plesk にアクセスする際にも使用されます (必要なパーミッションが付与されている必要があります)。

ユーザ名 * zexample1003com

パスワード

生成 表示

パスワードの確認

SSH 経由のサーバアクセス Forbidden

* 必須フィールド

OK 適用する キャンセル

ユーザ名	変更したい FTP アカウント名
パスワード	新しく設定したいパスワード
パスワード確認	新しく設定したいパスワード

6. <OK> ボタンをクリックすると変更が完了します。

FTP アカウントの追加

■ FTP アカウントの追加方法

1. コントロールパネルにログインすると、「ウェブサイトとドメイン」タブの中に **FTP** アクセスのアイコンが表示されていますので、アイコンをクリックします。



2. FTP アカウントの一覧画面が表示されますので、<FTP アカウントを追加>ボタンをクリックします。



3. FTP アカウントを追加する画面が表示されますので、下記の必要項目を入力してください。

ウェブサイトとドメイン example.future-s.com FTP アカウント

追加 FTP アカウントを追加

自社のウェブサイトで他のユーザと共同作業したり、他のユーザにサブドメインをホスティングする場合、他のユーザのために個別の FTP アカウントを作成すると便利です。

全般

FTP アカウント名 *

ホームディレクトリ *

新規パスワード *

パスワードの確認 *

* 必須フィールド

FTP アカウント名	追加したい FTP アカウント名
ホームディレクトリ	設定したいホームディレクトリ ※ 直接入力することも、右側のアイコンをクリックしてフォルダを選択することも可能です
新規パスワード	設定する FTP パスワード
パスワード確認	新規パスワードと同じパスワードを入力してください

7. <OK>ボタンをクリックすると追加が完了します。

ドメインの追加方法

FutureWeb3 スタンダードプランおよびプレミアムプランでは、マルチドメインのご利用が可能です。ドメインは以下の手順にて、コントロールパネルから追加していただくことができます。

1. コントロールパネルにログインして、「ウェブサイトとドメイン」タブの<ドメインを追加>ボタンをクリックします。

The screenshot displays the 'ウェブサイトとドメイン' (Websites and Domains) management interface. At the top, a navigation bar includes tabs for 'ウェブサイトとドメイン', 'アプリケーション', '統計', 'メール', 'ユーザ', 'ファイル', 'データベース', 'セットアップ', 'アカウント', and 'ヘルプおよびサポート'. Below the navigation, the main heading is 'ウェブサイトとドメイン' with the subtitle 'ウェブサイトの設定と管理を行います。'. Two buttons are visible: 'ドメインを追加' (Add Domain), which is circled in red, and 'サブドメインを追加' (Add Subdomain). The main content area shows the website 'example.future-s.com' with details like 'httpdocs/' and 'IP アドレス: 219.99.xxx.xxx'. It includes a 'データベース' (Database) section with a 'データベースを追加' (Add Database) button and a note to 'または 既存のデータベースを選択' (or select an existing database). A grid of service icons is shown below, including 'ウェブホスティングアクセス', 'FTP アクセス', 'ホスティング設定', 'PHP 設定', 'Apache と nginx の設定', 'Presence Builder', 'アプリケーション', 'ファイルマネージャ', 'ウェブ統計', 'DNS 設定', and 'メールアドレス', 'メール設定'. On the right side, there are utility panels for 'バックアップマネージャ', 'データベース', 'スケジュール済みタスク', 'WordPress', 'リソース利用状況' (Resource Usage) showing 0% disk and traffic usage, and '注目のアプリケーション' (Featured Applications).

2. 新規ドメイン名の追加画面が表示されますので、以下の必要情報を入力してください。
 ※ドキュメントルートについては自動で入力されますが、任意で設定いただくことも可能です。

ウェブサイトとドメイン

新規ドメイン名の追加

ドメイン名 *

ウェブサイトのインターネットアドレス(example.com など)

ウェブサイトのファイルの保存場所 *

ホスティングタイプ ▼

DNS サービスをアクティブ化

メールサービスをアクティブ化

ホスティング設定

ドキュメントルート *

ウェブサイトのホームディレクトリへのパス

優先ドメイン *

www.<your_domain>

<your_domain>(推奨オプション)

なし

サイト訪問者が SEO セーフ HTTP 301 リダイレクト経由でリダイレクトされる先の URL(www.プレフィックスあり/なし)を選択します。

* 必須フィールド

ドメイン名	追加するドメイン名を入力します。
ウェブサイトのファイルの保存場所	自動で入力されていますので変更は不要です。
ホスティングタイプ	ウェブサイトホスティング、転送、ホスティングなしの 3 タイプから選択します。Web およびメールを利用するには、ウェブサイトホスティングを選択します。
ドキュメントルート ※ウェブサイトホスティングの場合	自動で入力されますが、任意で変更いただくことも可能です。
優先ドメイン ※ウェブサイトホスティングの場合	通常は「なし」で設定します。

3. 「OK」をクリックすると設定が完了します。